

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	230	学校名	仙台市立中野中学校	校長名	遠藤 晋
------	-----	-----	-----------	-----	------

- 1 取組のタイトル、テーマ
「地域に貢献する環境活動」



2 取組の紹介

今年度は、3つの活動に取り組みました。9月に行った「地域貢献デー」、11月に行った「落ち葉拾い」、「花植え」です。中学生が身近な地域に対して貢献できることは何かを考え、取り組みました。

■「地域貢献デー」

学年毎に役割分担をして実施しました。1学年は地域の公園のごみ拾い、2学年はシトラスリボンの作成、3学年と生徒会執行部が「ふれあい交流会」を企画・運営しました。特に「ふれあい交流会」では、地域の豊齢者の方と触れ合うことを通して思いやりの心を育てるとともに、私たちが地域の方々に支えられていることを再認識しました。



■「落ち葉拾い」

落ち葉による転倒事故を防ぐことや、地域の環境整美に貢献できればと考え、有志を募って落ち葉拾い活動を行いました。実際に拾ってみると改めて落ち葉の多さに気がきました。一方で学校周辺は木々が多く、自然豊かな場所であることを再認識しました。



■「花植え」

ボランティア委員が、学校前の路肩にある花壇に花を植えました。委員が交代で水やりを行っています。地域の緑化に貢献すると共に、責任を持って維持をすることの意義を学びました。

3 取組の成果（児童生徒の変容）

新型コロナウイルス感染症が5類になったことで、昨年度はできなかった、地域と連携した活動を行うことができました。上記の活動を通しての成果は、地域の一員としての自覚を高めることができたことです。実際に地域の公園に出向いてゴミを拾い集めることで、普段使っている公園にたくさんのゴミが落ちていることに気がきました。一方で、ゴミ一つ落ちていない公園もあり、地域の方々が日頃から環境に気を配ってくれていることにも気がきました。良い街をつくるのは自分達自身であるということ認識できました。また、地域の方々と交流し、協力して活動することで地域に住む中学生の立場で何ができ、貢献できるのかを考える良い機会になったと思います。